

ESG 投資実績のお知らせ ー 四半期公表 2025年1～3月ー

浜松いわた信用金庫（理事長 高柳 裕久）は、SDGs 達成に貢献することを目指し、ESG 投資に取り組んでいます。この投資を通じて、環境問題や社会課題の解決につながる事業などを支援します。

[ESG 投資の実績]

銘柄	先数	発行体	投資額	発行日	保有残高
グリーンbond	—	—	—	—	計 72 億円
ソーシャルbond	—	—	—	—	計 54 億円
サステナビリティbond	—	—	—	—	計 59 億円
トランジションbond	1 先	日本政府（クライメート・トランジションbond*1）	20 億円	'25/1/30	計 80 億円
サステナビリティ・リンク・bond	—	—	—	—	計 50 億円
トランジション・リンク・bond	—	—	—	—	計 8 億円
合計	1 先		20 億円		計 323 億円

※ ESGとは、環境（Environment）、社会（Social）、企業統治（Governance）の頭文字を合わせた言葉です。

※ ESG 投資とは、売上高や利益といった財務指標を重視していた従来の投資から、環境・社会・企業統治といった非財務情報を重視する投資方法です。

[銘柄解説]

グリーンbond	環境分野への取り組みに特化した資金を調達するために発行される債券
ソーシャルbond	社会課題の解決に資する事業の資金を調達するために発行される債券
サステナビリティbond	調達資金の用途が、①環境改善効果があること（グリーン性）および、②社会的課題の解決に資するものであること（ソーシャル性）の双方を有する債券
トランジションbond	脱炭素社会へ移行する取り組みに特化した資金を調達するために発行される債券
サステナビリティ・リンク・bond	あらかじめ定められたサステナビリティ/ESG の目標を達成するかどうかによって条件が変化する債券
トランジション・リンク・bond	あらかじめ定められた脱炭素社会の実現に向けた目標を達成するかどうかによって条件が変化する債券

* 1…クライメート・トランジションbond：経済成長と脱炭素社会を同時に実現するために必要な GX（グリーン・トランスフォーメーション）投資の促進を講ずるために、日本政府が発行する国債

浜松いわた信用金庫は、今後もさまざまな取り組みを通じて、SDGs の達成に貢献できるよう努めてまいります。